



矢口政一 議員

# 小規模町道整備の推進策は

## 【回答】町道認定基準を緩和して対応

道路線形等の決定は難しい判断もあるが、適正な道路計画・管理に努めたい。

道路改良工事において計画し、原則的には、当該物件の移転補償費を適正に算定し、物件移転等補償契約を締結した上で、移転後に所有者に対し補償費を支払うことになる。

町長 町道の認定基準は、雪国という気象状況や高齢化という社会状況に即した除雪体制も踏まえて改正させて頂いた。具体的な地域の要望があれば、情報を頂きたい。

桜の似合う

町づくりを

矢口議員 「主要地方道雄勝金山線」通称堤防通りの桜並木が、引き続き旺盛な状況を維持するため、今後の管理体制を伺う。



大堰沿いの桜並木

移転補償以外の対応

策としては、道路線形を調整し、支障となる建物を迂回する整備方法もあるが、冬期間の機械除雪や屋根からの落雪等配慮も必要になる。



道路現状の確認

丹産業課長 「主要地方道雄勝金山線」沿いの桜並木は、昭和55年の「大堰」の改修竣工時に、約50本の「ソメイヨシノ」が植栽されたものである。現在、町の環境整備員が適宜下刈りを行っている他、大雪や強風による枝折れや倒木、てんぐ巣病にかかった枝の除去作業等は必要に応じて業者に委託している。

また、道路や電線上に伸びる枝については、道路や電線が優先される中で、今後も可能な限り枝を残せるように、専門の知識を持つ業者の協力を得たい。

町長 今の「ソメイヨシノ」は、てんぐ巣病に罹りやすく「公益財団法人日本花の会」で

# テレビ難視聴地区 大規模改修に向けた支援は

## 【回答】組合負担分の10分の6助成を検討する



栗田保則 議員

栗田保則議員 NHK山形放送局は町のテレビ難視聴地区（約290世帯）、5受信施設組合の施設を光回線化への大規模改修工事を平成30年度から順次に実施し、各組合に改修年度が示された。

因は。佐藤総務課長 外沢・杉沢・谷口地区の整備については、難視対策事業補助金を活用した整備は既存の光回線をそのまま利用できないため、空きのない箇所は新たに光回線敷設工事を行った。町ではこの3地区が対象になり、すでに難視が解消されている共聴組合は対象外であり、東日本大震災地域の一部を除き、本事業は終了となったのでご理解を頂きたい。



十日町難視聴地区  
難視聴5テレビ共同受信施設組合（約290世帯）  
（金山、有屋、中田、田茂沢 安沢、漆野 小蟬）

臨時職員の内情

今後の考えは

栗田議員 総務省有識者研究会は自治体非正規職員の待遇改善に関する報告書をまとめた。現時点で町の臨時職員は70数名おり、町の大きな雇用の場になっているが、総務省の考えや採用人数、今後の

在り方について伺う。総務課長 全国的に非正規職員の数が多くなっている。町でも総職員に占める臨時の割合は45・5%であり管内では舟形町に次いで2番目に高い。要因として、平成17年の「集中改革プラン」により正職員の削減に取り組んだことによる。臨時職員は一般的な事務が主なものだが、専門的知識の高い職種もあり、適材適所に配置している。総務省の動向を注視し、当面は必要な処遇改善と適切な配置により、質の高い公務提供に努めていきたい。町長 人口減少から臨時職員での対応も必要であり、採用については広報での通知や総務課への事前登録もある。また休暇制度や待遇改善にも努めており、町民から理解される雇用体系を保ちつつ適正な規模で業務にあたりたい。